

## 令和5年度 事業報告

# こども 部会

部会長 府川裕一 副部会長 丸山志野 執行委員 塩手奈緒子  
執行委員 藤村妙子 執行委員 宮澤俊樹 執行委員 金井隆純  
執行委員 伊藤史佳 療育C 木下佑美香 療育C 安川健治  
運営委員会担当者 木下香織 ケアマネ連絡会担当者 熊谷恵子・本藤雅奈美  
長野市障害福祉課担当者 高見澤公一

## 1、年間テーマ

## 2、部会等の開催状況

日時		会場	人数 (人)	部会のテーマ	主な内容
月	日				
5	25	にじいろキッズらいふ	28名	放課後等デイサービス 南部事業所連絡会	合同説明会について 今抱える課題について(意見交換)
6	22	にじいろキッズらいふ	58名	放課後等デイサービス 南部事業所説明会	放課後等デイサービスの役割について 各事業所紹介 個別相談会
7	11	にじいろキッズらいふ	44名	放課後等デイサービス 北部事業所連絡会	合同説明会について 今抱える課題について(意見交換)
10	3	にじいろキッズらいふ	92名	放課後等デイサービス 北部事業所説明会	放課後等デイサービスの役割について 各事業所紹介
11	21	にじいろキッズらいふ	61名	乳幼児期合同勉強会	各立場からの勉強会 ・子ども行動の捉え方 ・保護者との関係づくり

## 3、機関紙、冊子、アンケート調査・行事など報告書

・情報ツウーの発行

→今年度は事業所欄を新たな様式で作成。

# 令和5年度 事業報告

## 4、課題について

### (1)主な検討課題

学齢期 :放課後等デイサービスの役割の周知、事業所間の課題の共有

乳幼児期:地域との連携、乳幼児期の適切な支援の共有

### (2)検討の目的と結果(現状)

学齢期 :保護者や関係者対象の放課後等デイサービス説明会を実施。正しい情報や各事業所の活動内容を知る機会として良い場となった。併せて事業所間での意識統一も図ることができ、良い機会となった。

乳幼児期:今回は幼稚園・保育園・児童発達支援事業所が参加の勉強会を実施。特性のある児童への対応や現状の把握など、ワークなどを通して実施。各立場が課題と思うことについて助言などをもらえる場にもなり、良い会となった。

### (3)引き続き検討が必要とされる課題

学齢期 :放課後等デイサービスの正しい役割の認識、学校や医療機関などの関係機関との連携。

乳幼児期:移行支援の重要性の認識、園と福祉の共通理解を図る場の設定。

### (4)部会の運営体制について

執行部内では体制に関し障害福祉課の他に、学校教育課やこども相談室、保育幼稚園課などの行政関係者に参加を求める声も挙がっている。協議する中で最適な運営体制になるよう努めていきたい。

## 令和5年度 事業報告

### 5、総括(1年間を振り返って)

5月にコロナが5類に移行されたことで連絡会や説明会など、対面での会が開けたことは非常に嬉しく感じている。今回は北部と南部で分けての放デイ連絡会や説明会を実施したことで、事業所間での意識統一や、保護者や関係者に必要な情報や放デイの役割を伝えることができた。また、幼稚園や保育園は現場を離れることが難しいため、継続してオンラインでの会議(勉強会)を実施。多くの方に参加していただくことができ、知識や理解を深める場として大いに役立ったように感じている。また運営に関しても、今年度は会ごとに担当を決め、担当が下案を作成し、それをもとに執行委員会で決定し進めるという方式をとった。それにより円滑に進めることができたように感じる。児童、保護者の支援を行うには他事業所や関係機関との連携が不可欠であり、その橋渡しの役目ができるのではないかと感じている。今後はさらに連携に力をいれ、地域全体で支援できるように努めていきたい。